

クリエイティブ京都^{M&T}

Oct. 2005

10

No. 004

Management & Technology for Creative Kyoto

がんばる企業をサポートするビジネス情報誌

CONTENTS

新京都ブランドレポート	1 ▶ 2
京都経営品質協議会	3 ▶ 4
異業種京都まつり	5 ▶ 6
ITツール活用WORKSHOP!!ご案内	7
人材育成 (IT関連) 講座ご案内	8
京都産業21からのお知らせ	9
大学リエゾンオフィス紹介	10
設備貸与制度	11 ▶ 12
受発注機械設備コーナー	13
遊休機械設備コーナー	14
京都発!我が社の強み	15
中小企業技術センターの事業から	16
研究報告から	17
デザイントレンド情報	18
業務紹介	19 ▶ 20
技術トレンド寄稿	21 ▶ 22
行事予定表	23

京都府産業支援センター <http://kyoto-isc.jp/>

財団法人 京都産業21 京都府中小企業技術センター

業種・業態を超えた新連携で 新事業創出、新商品開発をめざす

レポート⑬ KSR 最適モノづくりグループ

京都産業21環の会(KSR)の最適モノづくりグループの活動が活発化しています。

現状の具体的な新商品開発の取り組みと方向性、そして、共同ブランドの開発など今後のグループ活動の展開について環の会・中村会長(NKE株式会社 代表取締役会長)にお話を伺いました。



会長 中村 圭二 氏

NKE株式会社 代表取締役会長
長岡京市馬場岡所27
TEL:075-955-0071
FAX:075-955-1063

●最適モノづくりグループの活動の主旨・目的

まず、時代の趨勢^{すうせい}として、現在、業種・業態を問わず、顧客のニーズは多様化の一途をたどっています。そのニーズに的確に、そしてスピーディに対応していくことが大きな企業経営の大きな課題になっています。

そのためには各企業が自社を核として、ビジネス展開しやすい方向に舵をとっていく必要があると考えています。また同時に、得意の技術をもつ企業同士が連携し、グループをつくっていけばよいと思っています。ただ、連携するといっても、単なるスケールメリットを追求していくといったものではなく、連携を組むことによりお互いがプラスになることと、技術が高まるということが前提にならなければなりません。

新しいビジネスモデルや、新商品開発につなげていくということが大きなポイントとなります。

そして、この時に大事なものは、同じ志を持っていないといけないということです。従来のような親会社と子会社、いわゆる下請関係ではないということです。お互いがメリットを享受できるものでなければなりませんし、対等な立場での連携が組めるということが重要です。

●連携によってもたらされるベネフィット

連携によって、お互いの企業のビジネスドメインが広がるということです。ただ、仕事の量が広がるということだけでは、大きなメリットがありません。長期にわたって自

立ができ、永遠に存続し、業態やサービスの範囲が広がっていくということが大切です。

この連携は、製造業が集まるというのではなく、顧客のニーズに対してトータルコーディネイトができなければなりません。お互いが補完しあうことが必要です。たとえば、当社の役割となると省力化機器・省配線・ネットワーク機器のところコアになりますが、それだけでは顧客の課題に対応して問題解決したことになりません。やはり、ハード、ソフト、サービスなど総合的にニーズや課題に対応することが求められるのです。

●単なる便利屋になってはならない

連携をしたどこの企業が主役を演じるか、顧客のニーズやテーマによって変わってくるのは当然です。ですから、このグループの核は開発型の問題解決というところに重点がおかれると考えています。共同で仕事を受注するというのではなく「共同ブランド」で商品開発をしようと思っています。単なる便利屋のようになってはならないということです。

すべての仕事を中小企業1社がまかなって競争力を維持していくのは、難しくなっているのが現状です。

●グループ活動の具体的な展開

このグループのめざすところは、共同ブランド、すなわちひとつのブランドで、新しいコンセプトで共通の開発テーマを見つけることです。共同で開発し、共同商品ブランドとして、共同で販売していこうというのが最終的な目標です。

ただ、これは非常にむずかしいところがあります。従って、現状はもう少し柔軟に考える必要があると思っています。現在グループを組んでいる6社がすべて集まるのではなく、テーマごとに必要に応じて開発する。場合によっては

3社で役割分担して開発するといったことで、とにかく成果を出して足もとを固めていくことではないかと考えています。その上でテーマによっては産官学の連携をやるといった柔軟な対応がもためられると思っています。

つまり、グループ内のどこかの企業が主導権をとってもいいし、また、「この指とまれ」ではないが、形にこだわらない仕事の進め方が必要と考えています。たとえば、各企業の社長同士が手弁当で集まり夢を語る中からテーマを探索し、まずは開発のコンセプト・方向性を固め、ある程度テーマに目処がついたらそのテーマに興味のある企業がテーマとして取り込むといったことも考えられます。

●具体的な成果に期待

現在、当社からの提案として、新しい形の産業ロボットを開発しています。2社でメカを担当しており、おもしろいものができそうだと期待しています。とりあえずは実績を出すことを第一に考えています。このロボットは外見はごくありふれたどこにでもあるようなものですが、少し構造が違っていて制御系はモーターひとつだけです。駆動部分はワイヤーでできています。

今迄、生産現場では高速高精度のロボットのみが求められていましたが、現在のセル生産現場においては低速でもよい、人の補助的な作業をみたく安価なロボットも必要になっています(今迄のロボットではオーバースペックで高価すぎて導入しにくい)。

●生産現場に求められる機器・システム

新しい生産現場は何が必要かを考えて見ますと、在庫を持たず売れる速さで物を作り、作る速さで物を買う事がシンクロナイズされ、かつ異常や進捗が一目で解り、その対策がすぐに打てる仕組みと機器が必要です。そういう発想で考えると、必要なハードソフトの開発テーマが見



えて来ると思います。

そこで、とりあえず志の合った企業同志が最適モノづくりというコンセプトで着実な歩みを進めています。

大きなテーマになると大学等との連携も必要になって来ます。

●今後の事業展開について

現在グループのロゴも決定し商品開発も第一弾の発表が10月上旬に控えています。

大学との連携でグループ共通の長期開発テーマもようやく決定にこぎつけ、10月より活動開始致します。

今後さらにグループ連携を強化し(財)京都産業21の試作産業プラットホームへの参画を視野に入れています。ご期待下さい。

最適モノづくりグループ メンバー企業

秀峰自動機株式会社、株式会社ラウンド、
株式会社ティンカー・エヌ、株式会社京都テクニカ、
バンテック株式会社、NIKE株式会社

京都産業21環の会 (KSR) について



京都産業21環の会 (KSR) は、会員相互のネットワークの形成により、連携、協力、交流を推進し、会員企業の活性化及び自立化を図り、新たな成長、発展をめざすことを目的としています。会員企業の自立化推進への取り組み、会員同士が連携してビジネスに結びつく活動を行っていくことを目的に、現在6グループ(最適モノづくりグループ・食の事業化グループ・自立化塾グループ・プロモーションサービスグループ・経営革新推進グループ・商品開発グループ)が活動しています。

府内中小企業の方ならどなたでも入会できます。皆様のご参加をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 産業振興部
企業連携推進グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240
E-mail:renkei@ki21.jp

「京都経営品質協議会」を設立

～設立記念オープンセミナー開催～



去る9月21日(水)「経営品質向上プログラム」の普及啓発及び組織内展開のためのサポート活動等を通じて、京都発の「卓越した経営」の実現に向けた経営革新への取り組みを支援することにより、京都産業の活性化に寄与することを目的として、京都産業界が中心となり、京都府・京都商工会議所・(社)京都工業会・(財)京都産業21等の支援を受けて、「京都経営品質協議会」が設立されました。

設立総会では、矢嶋英敏氏(株式会社島津製作所代表取締役会長)が代表幹事に選任され、協議会の運営方針及び平成17年度事業計画等が承認されました。

今後、経営品質入門講座、組織プロフィール演習講座、経営品質アセスメントコース、ファシリテート能力育成講座等の研修事業をはじめ、経営

品質フォーラムの開催や自主研究グループの支援活動等を順次実施して行くことになりました。

協議会設立を記念して開催されたオープンセミナーでは、「伝統産業を変えた経営の本質」と題して、宮崎由至氏(株式会社宮崎本店代表取締役社長)が「顧客本位に基づく卓越した業績」を生み出すための経営品質向上活動の取り組みなどについて講演されました。

協議会では、協議会への入会及び今後実施する各事業(次ページ事業スケジュール参照)への参加を募集しています。

協議会年会費

- ◆中小企業・個人の方・・・3万円
- ◆その他の方・・・・・・・・・・5万円

詳しくは、ホームページ(<http://www.ki21.jp/kq/>)または事務局へお問い合わせください。





人材派遣はパソナ。

- 人材派遣/請負
- 新卒派遣
- 人材紹介
- 再就職支援

ホームページ www.pasona-kyoto.co.jp/

株式会社パソナ京都

京都本社 TEL.075-241-4447
京都市下京区四条通堺町東北角四条KMビル4階
滋賀支店 TEL.077-565-7737
草津市大路1-15-5ネオオフィス草津

※本年度の事業スケジュールは次のとおりです。

講座名・講師	開催日・場所	内容	受講料
経営品質入門講座(全2回) ①オープンセミナー 〈終了〉 「伝統産業を変えた経営の本質」 講師:宮崎由至氏 株式会社宮崎本店 代表取締役社長(6代目蔵元) ②「経営品質に着眼した 経営革新の押さえどころ ～講義と演習～」 講師:森山祐輔氏 (株)ふわふわスペース研究所 代表取締役	①2005年9月21日(水) ホテルビノ京都堀川 みやこの間 ②2005年11月21日(月) 京都府産業支援センター 5階研修室	経営品質について、初めて耳にされた方、聞いたことはあるが自社に関係があるのかなと考えておられる方、関心はあるが、これまで「経営品質向上プログラム」にあまり触れる機会の無かった方などを対象に、経営品質の概念や経営品質の向上に取り組む意義などについて学び、考えていただく入門講座です。	無料
組織プロフィール演習講座(全5回/1回4時間コース) 講師:安倍泰生氏 安倍マネジメントサポート代表	①2005年10月19日(水) ②2005年11月15日(火) ③2005年11月29日(火) ④2005年12月13日(火) ⑤2006年1月16日(月) 京都府産業支援センター 5階研修室	組織内で経営品質向上活動を推進するメンバー等がアセスメント基準書(組織プロフィール)の理解を深めるため、各グループに分け、アセッサが助言者として参加し、実践的な演習をしていただきます。	会員:5,000円 ※1名までは無料 一般:15,000円
経営品質アセスメントコース ①G1(1日間) ②G2(2日間) ③G3(3日間) 講師:小島一夫氏 経営品質協議会指定講師 ケイズ・オフィス代表	①2005年10月17日(月) ②2005年11月17日(木)～18日(金) ③2006年1月18日(水)～20日(金) 【場所】 ①、③京都府産業支援センター 5階研修室 ②京都テルサ 東館2階 中会議室	◆経営品質向上プログラムでは、社内で経営革新を進めるプロセスを支援していく役割を担う人材を、セルフアセッサとして位置づけています。 ◆当講座は、経営品質協議会公認のセルフアセッサ養成講座です。 ◆アセスメント基準書の理解を深め、自社組織をアセスメントできる人材(活動推進者等)のスキルを養成いたします。	G1～G3 会員:211,200円 一般:264,000円
ファシリテート能力育成講座(実践講座)(全3回/1回4時間コース) 講師:井手重輔氏 (株)アイ・キュー・アイ 代表取締役社長	①2005年12月19日(月) ②2006年1月25日(水) ③2006年2月10日(金) 京都府産業支援センター 5階研修室	京都府内企業等の経営品質向上プログラム導入推進者を対象に、組織のパワーを引き出し、優れた問題解決に導く技術を向上させ、スムーズな導入をサポートするため、ファシリテーションの基礎を講義と演習を通じて体験していただきます。	会員:5,000円 ※1名までは無料 一般:15,000円
自主研究グループ支援事業 (*例) 『「気づき」による自己変革能力の向上」講座』 『リーダー養成塾』 『京のおもてなし塾』	別途ホームページ等でお知らせします。	自主的に組織されたグループへの講師派遣等を行うほか、会員の皆様のリクエストに応じたテーマ設定や京都らしいテーマ設定による研究会の企画・運営を行い、会員の皆様のニーズにお応えしていく実践的講座です。	—
京都経営品質フォーラム2006	※予定 2006年2月24日(金) 京都国際会館	京都ならではの経営品質の取組を掘り起こすとともに、より広範な企業への経営品質向上プログラムの普及啓発を図ることを目的に「京都ビジネス交流フェア2006」との併催フォーラムの開催を予定しています。	無料

※京都経営品質協議会の事業として、上記以外に「情報提供事業」、「相談事業」の実施についても検討しています。

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 新事業支援部
 経営品質グループ(豊岡・内田)

TEL:075-315-8848 FAX:075-323-5211
 E-mail:hinshitu@ki21.jp

平成17年度異業種京都まつりのご案内

急激なIT技術の革新、国際化の進展、消費者ニーズの多様化など企業を取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。こうした状況の中、企業が継続的に成長・発展するためには異分野の企業の持つ技術力、マーケティング力、経営ノウハウ、情報などの経営資源を相互に活用しあう異業種交流活動は、企業体質の強化や新規事業の開拓を行う上で大切です。また、基礎技術・最先端の技術、情報を得るために、大学との交流も重要性を増してきます。そこで各企業が、さらに異業種交流活動、産学交流活動をより一層推進するため「平成17年度 異業種京都まつり」を開催いたします。



開催日時 ● 平成17年10月27日(木) 午前10時15分～午後7時00分

開催場所 ● 京都全日空ホテル 京都市中京区堀川通二条城前 TEL:075-231-1155

参加費 ● 無料(情報交流懇親会のみ おひとり様5,000円)

主催機関 ● 京都府 (財)京都産業21 独立行政法人中小企業基盤整備機構 京都府異業種交流会連絡会議

開催内容・プログラム

<http://www.joho-kyoto.or.jp/igyoushu/matsuri2005/matsuri2005.html>

[異業種京都まつり]

10:15～10:30 異業種京都まつり オープニングセレモニー

10:30～16:30 テーブル交流会開催

企業・団体との個別連携の場、異業種交流グループ及び企業の新商品・新技術の発表の場、新市場開拓、探索の場として開催いたします。(テーブル小間数:85小間予定)

産学成果発表ゾーン(4機関)(予定)

大阪府立大学[シャープ ヘルシオ]・京都造形芸術大学[ジオーネ]・京都精華大学[マンガ、アニメ]・ATR((株)国際電気通信基礎技術研究所)[ロボット Robovie]

10:30～16:00

産学公交流サロンの設置(産学個別マッチング)

出展大学担当者または(財)京都産業21産学公連携推進チームによる個別マッチング

大学との交流を望まれている方、何かおもしろいアイデアをお持ちの方や何か相談事項のある方はお越しください。

経営相談サロン

新製品を開発して売りたい企業、ITを活用して業務改善したい企業、その他経営に関する事なら何でもお気軽にご相談ください。

11:00～12:30 産学交流講演会

テーマ「過熱水蒸気の新展開と産学連携—ヘルシオ(シャープ社製ウォーターオープン)研究開発まで」

産学連携の成功例として、最近話題の“水で焼く”新発想の調理器シャープウォーターオープン「ヘルシオ」の研究開発のお話です。

バイオ、環境等の研究で蓄積された過熱水蒸気の生成、特性等に係る大学の知見をベースに、過熱水蒸気を効率的に利用するシステム等を産学協同で開発・商品化しました。特に家庭用に使えるサイズと電圧を実現し、脱油、減塩等の効果をもたらす調理が可能であります。農工分野の融合技術と企業における家庭用調理装置化技術の連携により、社会の健康志向に合致した人気製品をうみだし、市場に強いインパクトを与えました。

平成17年度産学連携功労者表彰・日本経済団体連合会会長賞受賞
講師 宮武 和孝 先生

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科教授

13:00～16:00 ワイガヤ産学交流プレゼンセッション開催

大学の技術シーズをもとにしたビジネスプランの発表および学内ベンチャー企業の中に、製品化する上では、まだ市場や技術上などの課題があり、課題を解決できる企業との連携を模索する場です。

①京都大学発シンクタンク:NPO法人KGCの事業紹介

「京都大学発シンクタンクが明かす産学連携の秘訣」

KGCは、京都大学発シンクタンクで、「非常識な研究プロジェクトの創造(研究プロデュース)、自由闊達に議論が出来る研究者コミュニティの演出(コミュニティプロデュース)」をミッションとした事業を開催

②大学の技術シーズをもとにしたビジネスプラン発表

大学の技術シーズの活用方法を知るとともに、発表プランは技術シーズを思いがけない市場に適用しており、異分野の組み合わせによるイノベーションの重要性、新連携の重要性の動機付けを行う

(1)「血液を原料とする体内埋め込み型燃料電池の開発」

京都大学再生医科学研究所

(2)「国宝級陶芸品の細微なデザイン複写システムの開発」

京都大学大学院情報学研究科

③異業種交流ブレインストーミング

「異業種京都まつり発!!新事業の種づくり」

④大学発ベンチャー企業よりプレゼンテーション

大学発ベンチャーは、売れる商品作りをする上で、市場や技術上などの課題を含め、プレゼンテーションしていただきます。

(1)ALGAN(株) 人羅 俊実 代表取締役社長

同志社大学発ベンチャー企業であり、山口 栄一 教授(同志社大学大学院ビジネス研究科)の半導体技術の事業化を目的としている

(2)(株)日本情報化農業研究所 古荘 貴司 代表取締役社長

京都大学発ベンチャー企業であり、農業現場に情報技術を用いた生産方法の導入を目的としている

[併催事業]

15:00～16:00

情報化プラザ テーマ「使わな損!!ブログ活用による企業ホームページ必殺構築法」

講師 咲本 勝巳 氏

時計台ネット 代表・デジタルハリウッド大学院 客員教授

17:00～19:00 情報交流懇親会

出展企業・団体・大学(平成17年9月26日現在出展予定)

企業出展ゾーン

(株)アイアイ
 アクアシステム西日本(株式会社酪旺)
 (株)アスク
 アド・プロヴィジョン(株)
 栄進電機(株)
 (有)エフ・ディー・サン
 (株)大塚商会
 (株)大槻シール印刷
 (株)桶谷製作所
 オムロンパーソナル(株)
 (株)カスタネット
 関西電力グループ
 (協)京都印刷センター
 京都技術士会
 京都樹脂(株)
 京都ベンチャーネット(合)
 (株)京都大和
 京のくすり屋
 京滋ユアサ電機(株)
 ケイディケイ(株)
 (株)國陽
 (株)サン・エンジニアリング
 三共精機(株)
 (株)島津テクノリサーチ
 ショウワドウ・イープレス(株)
 大興産業(株)
 (株)タイセイ
 たいわ印刷夢工房グループ
 高千穂創建(株)
 宝ネットワークシステム(株)

司紙業(株)
 津田電線(株)
 帝新商事(株)
 中沼アートスクリーン(株)
 日栄無線(株)
 (株)野谷工務店
 (株)ハイパーテック
 (株)バルク西日本支店
 HAN'c inc.((有)ハンク)
 藤田電子製作所
 フェニックス電子(株)
 プロニクス(株)
 プロン電機(株)
 (株)ホットスタイル
 マイコム(株)
 (株)松菱製作所
 (株)丸エス捻子製作所
 (株)三木盛進堂
 (株)ミツギ
 (有)ヨシダ
 (株)若林佛具製作所

各種団体出展ゾーン

京都府商工部
 京都府中小企業技術センター
 京都府異業種交流会連絡会議
 (財)京都産業21
 京都シニアベンチャークラブ連合会
 (KSVU)
 Kyoohoo!?(キョフー)
 京滋プラスチックリサイクル工業会

NPO法人KGC
 新市場開発研究所
 (独)中小企業基盤整備機構近畿支部(予定)
 (財)中小企業異業種交流財団(予定)
 マーケティング研究会
 夢現の会
 ライフサイエンス研究会

大学関係出展ゾーン

京都大学
 京都工芸繊維大学
 京都産業大学
 京都精華大学
 京都造形芸術大学
 京都府立大学
 京都府立医科大学
 (財)大学コンソーシアム京都
 同志社大学
 同志社女子大学
 平安女学院大学
 立命館大学
 龍谷大学

産学関係成果出展ゾーン

ATR((株)国際電気通信基礎技術研究所)
 京都造形芸術大学
 大阪府立大学
 京都精華大学

(五十音順)

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業情報部(異)

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
 E-mail:info@ki21.jp

未来ってどうなっているんだろう?

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…
 私たちの仕事は電子部品というタネを、
 エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
 つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
 携帯電話、カーナビ、パソコン…
 ほら、ちょっと前に想像していた未来が、
 もう今は実現されているでしょう?
 私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
 小さな部品で、エレクトロニクスの世界に
 たくさんの花を咲かせていきます。



未来を創る。
 ムラタの部品が

Innovator in Electronics
muRata
 村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555京都府長岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：総務部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/

中小企業のための 『ITツール活用WORKSHOP!!』

参加メンバーを募集しています!

主催: (財) 京都産業21・京都インターネット利用研究会

中小企業が知っておきたい様々な『IT』についての「WORKSHOP!! (研究会)」を実施します。
ぜひ、この機会にご参加いただき、ITに関する「聞きたい! 知りたい! それって何?」を解決してください!

- 内 容** ● 中小企業の経営をサポートするいろいろなIT、その導入事例などについて、毎回テーマを変えて参加メンバー間で、または外部より専門家の方をお迎えして、「WORKSHOP!!」の形式で気軽にレクチャー・勉強会を行います。
- 実施期間等** ● 月1回・6ヵ月間(6ヵ月で1期分修了予定) 1回2時間程度
※当面の開催スケジュール予定…2005年10月12日(水) 15時～・11月16日(水) 15時～
12月7日(水) 15時～
- 開催場所** ● 京都府産業支援センター(京都リサーチパーク内)
- 参加費用** ● エントリー費用 お一人様 3,000円(初回のみ)
※以下の会員の方々はエントリー費用が無料になります。
京都インターネット利用研究会・KIIC・京都メディアステーション
- テーマ案** ● IT導入事例紹介、最新ITサービス・製品紹介、IT化戦略策定講習 等々
参加者の「聞きたい」・「知りたい」・「伝えたい」テーマを取り上げていきます。

WORKSHOP特別編開催! 10月27日(木) 15時から 京都全日空ホテル
『使わな損! ブログ活用による企業ホームページ必殺構築法』
会員以外の方も参加費は無料です。ご来場をお待ちしています!(申込要)

FAX・メールでエントリーを受け付けています。【FAX番号 075-314-4720 / メール info@mail.joho-kyoto.or.jp】

表題に「ワークショップ」とお書きいただき、貴社・貴団体名、参加される方のお名前、ご住所、お電話番号、会員参加の有無をお書き
いただいております。

※いただいた個人情報はお申込の確認以外に利用することはありません。

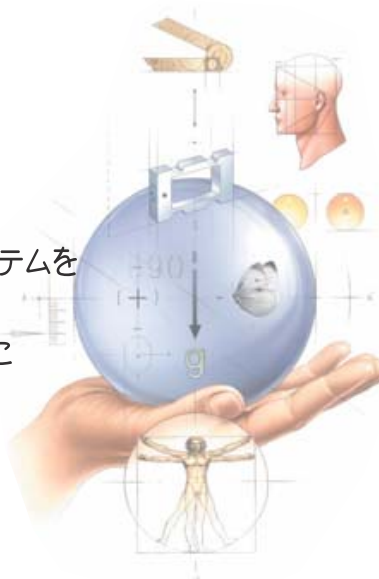
【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 産業情報部(原田)

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
E-mail:info@mail.joho-kyoto.or.jp



計ることの未来を
見つめ続けるイシダは、
さまざまな計量機器・システムを
ご提供することで、
豊かな明日の社会づくりに
貢献してまいります。



夢も未来も はかりたい

株式会社イシダ <http://www.ishida.co.jp>

本 社 京都市左京区聖護院山王町44番地
〒606-8392 Tel(075)771-4141

東京支店 東京都板橋区板橋1丁目52番1号
〒173-0004 Tel(03)3964-6111

滋賀事業所 滋賀県栗東市下鈎959番地1
〒520-3026 Tel(077)553-4141

人材育成 (IT関連) 講座のご案内

企業内の情報化推進のリーダー育成のための講座を以下のとおり開催します。インターネット検定、情報処理技術者試験のカリキュラムに基づいた講座を開設、中小企業におけるIT活用の推進者に相応しい知識の習得を目指します。

社内インターネット利活用推進リーダー育成講座

インターネット検定【ドットコムマスター★シングルスター】

インターネットを有効に利活用する知識は企業のビジネス展開に必須であると言えます。社内の情報化やインターネット等に関する知識を総合的に身につけることを目的とした講座を開催します。社内のIT推進、インターネットの利活用を行うのに有効な知識について学び、**実際にインターネット検定を受けたい方にも有効な試験対策を盛り込んだ**講座となります。

- 日 時●平成17年12月2日、12月9日、12月16日の3日間、10時～17時まで。
- 会 場●京都府産業支援センター2F
- 定 員●10名 受講料:10,000円(テキスト代込み)
- 申 込●詳細を以下のURLでご確認の上、お申込下さい。(専用申込フォームあり)
- U R L●http://www.ki21.jp/information/it_koushu/index_com.htm

企業の情報化推進リーダー育成講座

情報処理技術者試験【初級システムアドミニストレータ】

企業の部門における業務効率の向上などの業務改善を推進する「自部門の業務改善リーダー」の育成を目的とした講座を開催します。社内における情報化推進者に求められる知識の習得を目指し、**実際に初級シスアドを受験したい方にも有効な試験対策も盛り込んだ**講座となります。

- 日 時●平成18年1月19日、1月27日、2月3日、2月9日、2月16日、2月24日、3月3日、3月9日、3月17日、3月24日の10日間、18時～21時まで。
- 講 師●竹内 肇(合資会社パンカル代表)
- 会 場●京都府産業支援センター2F
- 定 員●10名 受講料:12,000円(テキスト代込み)
- 申 込●詳細を以下のURLでご確認の上、お申込下さい。(専用申込フォームあり)
- U R L●http://www.ki21.jp/information/it_koushu/index_sys.htm

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 産業情報部 (魚島)

TEL:075-315-8677 FAX:075-314-4720
E-mail:info@ki21.jp

誰でもつき合える機械ほど、
すごい技術が隠されている。
ひとりひとりの人に、
機械のほうから合わせてくれる。
そんな、人と機械の関係。
センシング&コントロール技術で、
人と機械のベストマッチングを。



OMRON
Sensing tomorrow™

「創援隊交流会」東京会場プレゼンテーション企業募集中!!

～首都圏で販路開拓を求める方へ～

当財団では、ベンチャー企業等で自社製品等の販路開拓でお困りの方と、販路開拓を支援するネットワーク「創援隊」との交流の場を提供します(第二創業も歓迎します)。

この度、**首都圏で販路開拓を求める企業を支援するため、「創援隊交流会」を東京で開催します。**

ただいま、交流会参加者を募集中ですので、ふるってお申し込み下さい。

- | | | | |
|--------|---|-------|--|
| ●開催日 | 平成17年11月25日(金) | ●参加費 | 無料 |
| ●場所 | 東京全日空ホテル(東京都港区) | ●応募資格 | 京都府内に事業所又は事業の拠点となる場所を有するベンチャー企業又は創業をめざす方及び第二創業企業で、具体的な自社開発製品・商品を有し、販路開拓をめざす方 |
| ●募集要領 | http://www.ki21.jp/ をご覧ください(申込書もダウンロードできます) | | |
| ●申込締切日 | 平成17年10月21日(金) | | |

※上記の他、平成17年12月13日(火)に新・都ホテルにおいて「創援隊交流会」(京都会場)を開催します。詳しくは下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 新事業支援部
ベンチャー支援グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-323-5211
E-mail:shinjigyoo@ki21.jp

起業者グループ「Kyoto Eggs」創立10周年記念 “京”の起業者DNA展 参加者募集中!!

～カラを破るか「タマゴたち」～

「第1回起業者セミナー」から発足した、起業者グループ「Kyoto Eggs」が10周年を迎えます。これを記念して、京都および近畿圏の起業者や他のグループと連携・交流し、ネットワークの拡大を図ります。ただいま、参加者を募集中ですので、ふるってお申し込み下さい。

- | | | | |
|------|----------------------|------|---|
| ●主催 | 起業者グループ「Kyoto Eggs」 | ●参加費 | 有料 |
| ●共催 | 財団法人京都産業21「起業者フォーラム」 | ●内容 | ビジネスゲーム、専門家相談、展示会、基調講演、ビジネスプランコンテスト、交流会 |
| ●開催日 | 平成17年11月27日(日) | | |
| ●場所 | ぱるるプラザ京都(京都駅前) | | |

※詳しくは、<http://www.kyoto-eggs.jp/>をご覧ください。下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

起業者グループ「Kyoto Eggs」
10周年実行委員会事務局

FAX:075-257-5271(有限会社テクノクリエイト内)
E-mail:info@kyoto-eggs.jp



<http://www.krp.co.jp/>

KYOTO RESEARCH PARK CORP.



何か、はじめたくなってきた。

常に時代の経済産業動向を睨みながら、新しい分野の企業にいち早く対応した設備とソフト的支援を開発するとともに、経営や技術、特許相談、人材育成支援、異業種交流といった様々なサービスを行う公的な産業支援機関が一つの地域に集積し、起業者や「第二創業」を目指す経営者の方々にワンストップのサービスをご提供しています。



オフィススペース
個人用オフィスから、企業活動まで幅広い業務形態に対応いたします。



実験研究スペース
化学、医薬品、新素材などの研究開発に最適です。



KRPデータセンター
24時間安心のセキュリティ。最高の環境でお預かりいたします。

京都リサーチパーク株式会社
京都市下京区中堂寺南町134番地TEL:075-322-7800

平安女学院大学がめざす文理融合型産学連携

平安女学院大学は、京都の発展と共に130年以上に渡りキリスト教精神に基づく女子教育の専門機関として、日本一の京女性を育成して参りました。その規範として、人間社会に一番大切な社会感覚、国際感覚、および倫理観の徹底した教育をあげることができます。これらに加え、科学的観点から自然と接し、物を創造する心が備われば、より理想的な教育の場(アフォーダンス)を確立することができ、21世紀の高度化社会に対応できる優秀な女性の人材を育成することができるものと考えております。

このような考えの下、平安女学院大学では、2005年4月に先端科学技術研究センターと地球環境研究センターを設置しました。この二つの研究センターでは、社会的活動の一環として、エネルギー問題や環境問題の改善に向けた活動を、市民や企業および平安女学院大学の各学部と協力して進めるための中心的役割を果たすことを目指しています。研究センターの体制としては、「地域社会に貢献する大学」、「地域社会に開かれた大学」を目標とし、大学内はもとより京都市や高槻市など地方公共団体との地域連携を強化し、また他大学やベンチャー企業と研究プロジェクトを組むなど、大学内外とのネットワークの構築を図ります。また、研究活動として、①大学の知的財産の活用、②大学の設備・施設の提供、③外部の研究資金の獲得を行い、しなやかさ、繊細さなど女性らしい柔軟な発想を活用し、新しい製品の研究開発、教育活動を行っていきます。

研究センターでは、エネルギー問題・環境問題改善のための基礎研究や技術開発、最先端の科学技術を応用した環境にやさしい製品の研究開発などをめざします。

具体的には、先端科学技術研究センターでは、光、環境設計、資源、材料(ナノ)、エネルギー、バイオテクノロジーの6つのキーワードを対象とし、高効率青色LED(発光ダイオード)の開発、次世代照明設備の創製などの研究を進めています。一方、地球環境研究センターでは、地球温暖化や酸性雨など地球環境問題における各種現象の解明、リサイクルを加味した廃棄物処理・処分法の最適化、エネルギー・環境教育の推進などの研究を推進しています。さらには、両研究センターの分野の異なる研究者の相互協力の下、ディーゼル排気微粒子の新除去設備の開発、減工

ネルギーを中心とした環境調和型エネルギー社会の構築、などに関する研究を進めています。

今後の展開として、減エネルギー・省エネルギー型社会、循環型社会、環境保全重視型社会を推進・拡大するための教育・研究を行うと共に、平安女学院大学の各学部や産官学民との協力の下、大学発ベンチャーやベンチャー企業の育成を通じ、環境調和型エネルギー社会構築の核となっていきたいと考えています。さらに、学術的な新知見と最先端技術の成果を平安女学院大学から社会に向けて発信し、社会に貢献することを目指していきます。



【お問い合わせ先】

平安女学院大学 地球環境研究センター・
先端科学技術研究センター

TEL:075-414-8290 FAX:075-414-8149
E-mail:rcge@heian.ac.jp URL:http://www.heian.ac.jp/

 SHIMADZU

Access to **your** success

「まだまだ知りたいことがある」

お客様のその声に、島津は全力でお応えします。

<http://www.shimadzu.co.jp>
京都市中京区西ノ京桑原町1 TEL.(075)823-1110

SHIMADZU GROUP 株式会社 島津製作所

分析計測事業部 / 半導体機器事業部
医用機器事業部 / 航空機器事業部





京都産業21が設備投資を応援します!

企業の方が必要な設備を導入しようとする時、希望される設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。

区分	割賦販売	リース
対象企業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、最大50名以下の方も利用可能です。	
対象設備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外)	
対象設備の金額	実績が1年以上あれば100万円~6,000万円まで利用可能です。	
割賦期間及びリース期間	7年以内(償還期間) (ただし、法定耐用年数以内)	3~7年 (法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50% (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年2.990% 4年2.296% 5年1.868% 6年1.592% 7年1.390%
連帯保証人	一定の要件を満たす連帯保証人が必要です。	

割賦販売とリース、どちらにしますか?

それぞれの特徴をご理解のうえ、皆様に合った方をお選びください。

	割 賦	リ ー ス
所有権	・完済まで財団に所有権があり、完済すると所有権が割賦企業に移転します。	・リース期間中及びリース期間終了後においても所有権は財団にあります。(リース期間満了後は、返還するか再リースするかを選択していただけます。)
メリット	・償還は6ヶ月据え置きです。 ・設備価格相当分は減価償却ができます。また、割賦損料部分は経費処理できます。 ・償還期間が法定耐用年数以内であれば最長7年と長期であるため、月々の償還負担が軽減できます。	・リース料は経費として全額経費処理できます。(そのため、節税効果があります) ・減価償却、固定資産税、損害保険料の支払いなどは財団が負担します。(管理事務も不要) ・契約時に自己資金が不要です。
留意事項等	・契約時に保証金として設備金額の10%を納付していただけます。 ・財団を受取人とした損害保険(火災保険)をかけていただけます。(保険料は企業負担) ・割賦設備の固定資産税を負担しなければなりません。 ・維持管理費は負担していただけます。	・維持管理費は負担していただけます。 ・リース期間中は、リース設備の更新及び中途解約はできません。 ・リース期間満了後、ご希望により、原契約の1か月分のリース料で1年間の再リース契約が可能です。再リースは何回でもできます。 ・リース設備は再販可能なものに限りです。

恵まれた自然の中で、独創的な創造企業をめざして。



- ◆京の料亭 千寿閣
 - ◆ガーデンチャペル セントオーガスティン
 - ◆京料理 紙屋川
 - ◆ブライダルサロン
 - ◆チャイニーズレストラン 楼蘭
 - ◆しょうざんプール
 - ◆焼魚肉菜レストラン ファーム
 - ◆しょうざんボウル
 - ◆とり料理 わかどり
 - ◆染織工芸館
 - ◆カフェテラス パウハウス
 - ◆染織ギャラリー
 - ◆日本庭園
- ◆きもの・帯 ◆アパレル ◆テキスタイル

CV しょうざん
光悦芸術村

〒603-8451 京都市北区衣笠鏡石町47(金閣寺北800m)
TEL.075-491-5101(代) FAX.075-495-2089
URL <http://www.shozan.co.jp/>